

# PMS

## パワーモニターシステム

パワーモニターシステム (PMS) は、レーザー動作中のインラインパワーの正確な測定用に設計されました。ワークエリアに向かうレーザー光路に対してレーザー光線の方向を 90 度変える必要がある場合、レーザー光線のビームパスに沿って簡単に取り付けすることができます。PMS は、入射パワーの 5% を統合レーザーパワーメーターに取り込み、残りの 95% をビームスプリッターで反射します。ユーザーフレンドリーな通信プロトコルが提供されているため、PMS をレーザー機械制御のソフトウェアに簡単に統合できます。1064 nm (YAG)、532 nm、355 nm の 3 つの異なる波長オプションが利用可能です。PMS には 3 つの異なるモデルがあります。

- 高速応答モデル (PMS-xxxx<sup>(a)</sup>-yyy<sup>(b)</sup>-FRz<sup>(c)</sup>) は、100ms の応答時間を持つセンサーにより、最大 200W のレーザー出力の高速変動を監視できます。
- 中出力モデル (PMS-xxxx-200)、最大出力 200 W のレーザーを監視できます。
- 低出力モデル (PMS-xxxx-040)、最大出力 40 W のレーザーを監視できます。

(a) xxxx: 公称波長: 355、532、1064

(b) yyy: 公称入力パワー(W)

(c) z: 最大出力密度 (kW/cm<sup>2</sup>) が異なるKまたはAアブソーバータイプ

## パワーモニターシステム PMS



### 主な特徴

インライン出力測定用に設計

低、中出力、高速応答のモデル

1064nm/532nm/355nmで利用可能

Laser Point Srl  
Via Burona, 51  
20055 Vimodrone (MI) - ITALY

sales@laserpoint.it

発注コード	型名	最大入力 パワー (W)	最大パワー密度 (kW/cm <sup>2</sup> )	波長 (nm)	冷却方法
PMS-0355-040	低出力	40	360	355	自然対流
PMS-0532-040	低出力	40	360	532	自然対流
PMS-1064-040	低出力	40	360	1064	自然対流
PMS-0355-200	中出力	200	360	355	自然対流
PMS-0532-200	中出力	200	360	532	自然対流
PMS-1064-200	中出力	200	360	1064	自然対流
PMS-0355-100-FRK	高速応答	100	30	355	自然対流
PMS-0532-100-FRK	高速応答	100	30	532	自然対流
PMS-1064-100-FRK	高速応答	100	30	1064	自然対流
PMS-0355-100-FRA	高速応答	100	200	355	自然対流
PMS-0532-100-FRA	高速応答	100	200	532	自然対流
PMS-1064-100-FRA	高速応答	100	200	1064	自然対流
PMS-0355-160-FRK	高速応答	160	30	355	自然対流
PMS-0532-160-FRK	高速応答	160	30	532	自然対流
PMS-1064-160-FRK	高速応答	160	30	1064	自然対流
PMS-0355-200-FRA	高速応答	200	200	355	自然対流
PMS-0532-200-FRA	高速応答	200	200	532	自然対流
PMS-1064-200-FRA	高速応答	200	200	1064	自然対流

Laser Point Srl  
Via Burona, 51  
20055 Vimodrone (MI) - ITALY

[sales@laserpoint.it](mailto:sales@laserpoint.it)